



指導の重点

3歳児

○教師との信頼関係を築き、安心して伸び伸びと生活する中で、好きな遊びを十分楽しんだり、基本的な生活習慣を身に付けたりできるようにする。

- ・教師に親しみをもち安心して過ごし、自分の思いを表しながら遊びを楽しめるようにする。
- ・教師や友達と触れ合いながら、一緒に過ごす心地よさや楽しさを感じる。
- ・幼児一人一人の発達に応じながら、基本的な生活習慣を身に付けられるようにする。

4歳児

○教師との信頼関係を基盤に、基本的な生活習慣を身に付け、自己発揮し、園生活を楽しめるようにする。

- ・基本的な生活習慣を身に付けることができるよう、家庭との連携を密にし、全体や個に応じた指導をすることで、自分のことは自分でしようとする気持ちや態度を育てる。
- ・やりたい遊びを見つけて自分なりに取り組んだり、安心して自分の思いを表したりしながら友達と一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにする。
- ・教師や学級の友達に親しみをもち、身近な友達と一緒に活動する楽しさや生活する心地よさを感じられるようにする。

5歳児

○一人一人が力を発揮し、友達と協同してやり遂げた満足感を感じながら意欲的に生活をを進める態度を育て、自信をもって行動できるようにする。

- ・意欲的に遊びや生活をを進め、友達と様々な体験を重ねる中で、みんなで心地よく生活するために必要なきまりに気づき、自分で考えて行動できるようにする。
- ・主体的に遊ぶことを楽しみ、試したり考えたりしながら、最後までやり遂げる嬉しさや満足感を得られるようにする。
- ・一人一人が自己発揮しながら互いのよさを認め合い、友達と共通の目的に向かって工夫したり協力したりして活動する充実感を十分に味わえるようにする。



目指す幼稚園像

- 幼児にとって「笑顔あふれる幼稚園」
- 保護者にとって「わが子を安心して託せる幼稚園」
- 地域にとって「地域と共に歩む幼稚園」
- 教職員にとって「幼児の成長を共に喜べる幼稚園」

教育目標…目指す幼児像

元気なこども

- 安心感をもつ ○体を動かす楽しさを感じる
- やりたいことを見つけ、やってみる ○失敗しても気持ちを切り替える
- あきらめずに取り組む ○満足感や充実感、達成感を味わう

思いやりのあるこども

- 一緒に何かをするうちに親しみを感じる
- 人と関わる中で様々な感情体験をする
- 身近な動植物に親しみ、触れたり世話をしたりし、命の大切さに気付く
- 自分の気持ちを調整する
- 自分たちでルールを考えたり守ったりする
- 周囲の人に大切にされていることに感謝する
- 人の役に立つ喜びを味わう

自分で考えるこども

- 自分の思いや考えを動きや言葉で表す
- 自分の思いや考えを言葉で相手に伝える ○相手の話を聞く
- 様々な考えがあることを知る ○思いや考えが違うことのよさを知る
- 自然体験や直接体験などを通して身の周りの様々な出来事に関心をもつ
- 試したり工夫したりしながら自分なりに考える
- 新しい考えを生み出す喜びや楽しさを味わう
- 自分も相手も満足できるように工夫して協力する

目指す教師像

- こども一人一人を大切に、人権尊重の精神を基調に、専門職としての力量と責任をもって職務を遂行する教師
- 幼児理解に努め、心の触れ合いを大切に、元気で明朗な信頼される教師
- 保護者、地域の期待や願いに誠実に応え、努力を続ける教師

特色ある教育活動

○併設園のよさを最大限に生かした教育活動を推進し、平久小学校との互惠性のある交流活動を計画的に実施する。

○小学生に親しみや憧れの気持ちをもち就学への期待を高めるとともに、人との関わりや様々な体験を通して豊かな心を育む。

- ・小学校行事への参加
- ・5年生殿交流
- ・1年生との交流
- ・仲よし学級との交流



○併設小学校の施設を活用し、運動遊びへの関心を高め、体力の向上を図る。

- ・校庭や体育館、屋上等の日常的な活用
- ・専門講師を招いての運動遊び教室

○地域の環境や教育力を有効活用し、心を揺り動かす直接体験を通して豊かな感性や心情、探究心、地域を愛する心を培う。

○体験したことを幼児自ら遊びの中に取り入れ考えたり工夫したりすることで、表現力や思考力の芽生えを培う。

- ・自然に触れる体験
- ・目と耳と心で感じる体験
- ・自分らしく伸び伸び表現する体験
- ・地域に親しみつながりを感じる体験
- ・日本の伝統文化に親しむ体験

園内研究

研究主題

「自分らしく

伸び伸びと表現することを

楽しむ幼児を育む」

